

痔の不快感、痛みを我慢しないで！ 「大半は手術以外の治療で済みます」

女性の気持ち、を考えてくれる医院

おくむら大腸肛門クリニック(旧・奥村外科肛門科)



奥村英雄院長

不快感が続き、突然の痛みも襲ってくる痔核(じかく)は痔、裂肛(切れ痔)などの肛門の病気。悩んでいる人は、我慢しないで専門医に診てもらいませんか。

「当院では、待合室で視線を合わさないソファ配置や患者さんの名前も番号で呼び、外来の個室化、必要最小限の患部診察など、特に女性の患者さんに対して恥ずかしさを和らげる工夫に努めています」と話すのは、「おくむら大腸肛門クリニック」(旧奥村外科肛門科)の奥村英雄院長。特殊なノウハウとスキルが要求される肛門の治療や手術から、大腸内視鏡検査での診察・治療まで院内で完結。「痔の治療で手術が必要になるのは1割程度で、それ以外の人は手術以外の治療で症状が治まる人が大半。手術の場合、十分説明して納得していただいた上で進めます。以前に比べると痛みも少なく、入院期間も短くすむ方法で行っています」とのこと。

☎086(222)4507

岡山市北区中山下2-2-74

診療時間：月曜～土曜＝午前9時～正午、
午後4時～6時

木曜午後、日曜、祝日は休み

駐車場7台

<http://www.okumura-clinic.net/>



奥村院長の主な資格、経歴

- ・日本大腸肛門病学会専門医、指導医
- ・日本消化器外科学会専門医、指導医
- ・日本外科学会専門医、指導医
- ・日本がん治療認定医療機構暫定教育医、がん治療認定医
- ・消化器がん外科治療認定医 ・岡山県難病指定医
- ・平成6年三重大学医学部卒業後、医師免許取得。26年から日本の肛門診療のメッカ・東京山手メディカルセンター大腸肛門科医員などを経て、28年5月現クリニック院長に就任。医学博士